山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2021年3月調査)

(1) 業況判断 D. I.

業種	最近(前回)		先行き
全産業	▲ 8 (▲11)	前回調査比改善(5四半期連続の「悪い」超)。	▲19
製造業	▲ 1 (▲ 22)	前回調査比改善(6四半期連続の「悪い」超)。	▲16
非製造業	▲ 12 (▲ 6)	前回調査比悪化(4四半期連続の「悪い」超)。	▲21

- ・製造業は、食料品が観光関連需要の減少から悪化したものの、はん用・生産用・業務 用機械、電気機械、鉄鋼が自動車向け需要の持ち直しなどにより改善したことから、 全体では、前回調査差+21%ポイント改善し「▲1」となった。
- ・非製造業は、宿泊・飲食サービスが新型コロナウイルス感染症の影響による旅行手控えなどから悪化したため、全体では、前回調査差▲6%ポイント悪化し「▲12」となった。
- ・先行き(全産業)は、先行きの需要に対する慎重な見方から、製造業、非製造業ともに悪化する見通しとなり、全体では、「▲19」と最近と比べて▲11%ポイント悪化する見通しとなった。

(2) 売上・収益計画

- 売上高(全産業)は、2020年度は前回調査に比べて上方修正されたものの、減収計画となっている(2年度連続の減収計画)。2021年度は増収計画となっている。
- 経常利益(全産業)は、2020年度は前回調査に比べて上方修正されたものの、減益 計画となっている(2年度連続の減益計画)。2021年度も減益計画となっている。
- 売上高経常利益率(全産業)は、2020年度は前回調査に比べて上方修正されたものの、前年度を下回る計画となっている。2021年度も前年度を下回る計画となっている。

(3)設備投資

○ 設備投資(全産業)は、2020年度は、前回調査に比べて下方修正され、前年度を下回る計画となっている。2021年度は、前年度を上回る計画となっている。

以 上

山陰の「企業短期経済観測調査」結果(2021年3月調査)

| 調査対象:鳥取・島根両県 174 企業 (回答先 173 企業 (回答率 99.4 %)) | うち製造業 56 企業 (回答先 55 企業 (回答率 98.2 %)) 非製造業 118 企業 (回答先 118 企業 (回答率 100.0 % >))

【回答期間(2月25日~3月31日)中の市況動向】 【業況判断D.I.のピーク・ボトム(1991年2月調査以降)】

(%ポイント)

	円相場(円/ドル)	株価	(円)	
	【17時時点の	Oスポットレート】	【日経平均終値】		
	ピークボトム		ピーク	ボトム	
21/3月調査	106.01	110.74	30,216.75	28,405.52	
20/12月調査	103.83	105.40	26,817.94	25,349.60	

_					(%のハイント)
			刂断D.I.		
		ピーク	調査回	ボトム	調査回
4	≧産業	31	91/2月	▲ 60	09/3月
	製造業	33	91/2月	▲ 72	09/6月
	非製造業	28	91/2月	▲ 53	09/3月

- ・本件に関するお問い合わせは、日本銀行松江支店総務課(0852-32-1503、0852-32-1507)まで お願いします。
- ・本ペーパーは、日本銀行松江支店のホームページ(https://www3.boj.or.jp/matsue/)からもご覧 になれます。

1. 業況判断

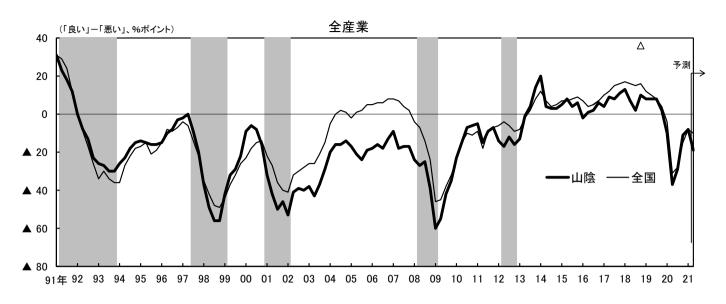
(1) 業種別動向

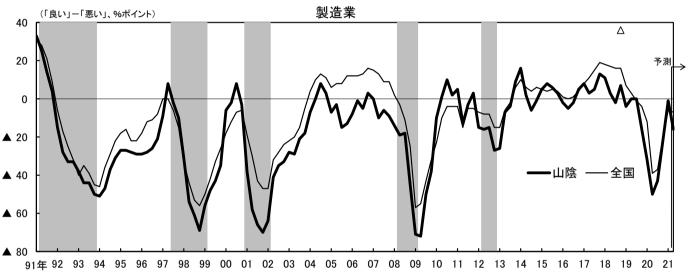
「良い」-「悪い」、回答社数構成比、%ポイント

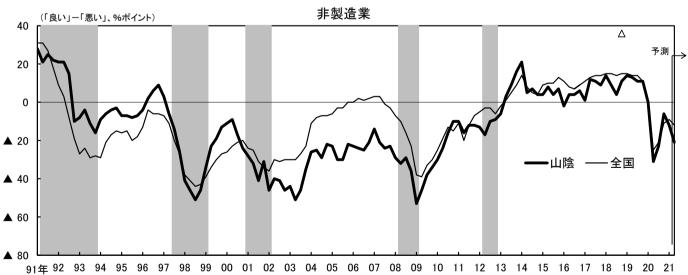
	(調査時点)	2020年12	2月調査			3月調査	•
(業	(種)	最 近	先行き	最 近		先行き	
(未	(理)				変化幅		変化幅
山	陰・全 産 業	▲ 11	▲ 22	▲ 8	3	▲ 19	▲ 11
盘	製造業	▲ 22	▲ 19	▲ 1	21	▲ 16	▲ 15
	食料品	11	0	▲ 22	▲ 33	▲ 22	0
	維	▲ 67	▲ 67	▲ 67	0	▲ 67	0
	木材・木製品	25	0	25	0	0	▲ 25
	紙・パルプ	0	0	0	0	▲ 33	▲ 33
	窯業・土石製品	▲ 25	▲ 25	0	25	▲ 25	▲ 25
	鉄鋼	▲ 43	▲ 57	▲ 29	14	▲ 29	0
	はん用・生産用 ・業務用機械	▲ 44	0	0	44	0	0
	電気機械	0	15	15	15	0	▲ 15
	輸送用機械	▲ 33	▲ 67	0	33	0	0
j	毕製造業	▲ 6	▲ 23	▲ 12	▲ 6	▲ 21	A 9
	建設	24	▲ 8	28	4	▲ 8	▲ 36
	不 動 産	▲ 40	▲ 60	▲ 60	▲ 20	▲ 40	20
	物品賃貸	0	0	▲ 33	▲ 33	0	33
	卸売	▲ 7	0	23	30	8	▲ 15
	小 売	▲ 26	▲ 16	▲ 16	10	▲ 32	▲ 16
	運 輸 ・ 郵 便	▲ 100	▲ 83	▲ 100	0	▲ 83	17
	情報通信	0	▲ 20	20	20	▲ 10	▲ 30
	電気・ガス	▲ 25	▲ 25	25	50	25	0
	対事業所サービス	38	0	38	0	25	▲ 13
	対個人サービス	▲ 67	▲ 67	▲ 83	▲ 16	▲ 67	16
	宿泊・飲食サービス	25	▲ 44	▲ 75	▲ 100	▲ 50	25
全	国・全 産 業	▲ 15	▲ 18	A 8	7	▲ 10	▲ 2
俳	製造業	▲ 20	▲ 19	▲ 6	14	▲ 7	1
ŧ	毕製造業	▲ 11	▲ 16	A 9	2	▲ 12	▲ 3

⁽注) 「最近」の変化幅は、前回調査との対比。「先行き」の変化幅は、今回調査の「最近」との対比。以下同じ。

(2) 業況判断の推移







(注)シャドー部分は景気後退局面(内閣府調べ)。△は直近(2018年10月)の景気の山。

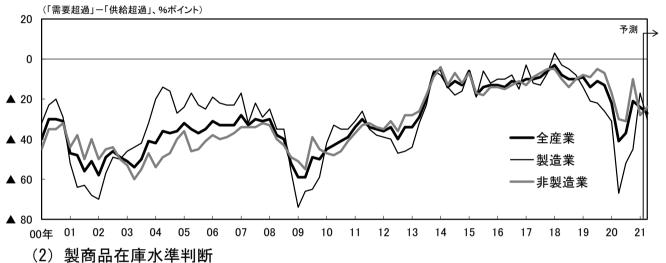
2. 製品需給と在庫判断

(1) 製品需給判断

「需要超過」-「供給超過」、回答社数構成比、%ポイント

	(調査時点)	2020年1	2月調査		2021年3	3月調査	
	最近 先行き		先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
山	陰・全産業	▲ 21	▲ 28	▲ 24	A 3	▲ 27	A 3
	製造業	▲ 45	▲ 39	▲ 17	28	A 30	▲ 13
	非製造業	1 0	▲ 24	▲ 28	1 8	▲ 24	4

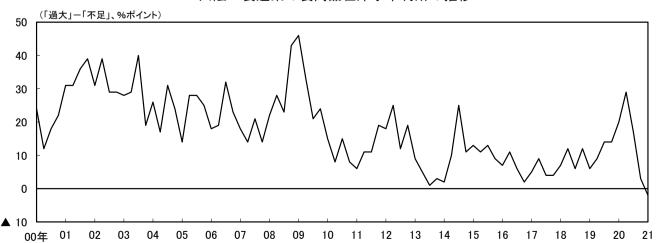
山陰の製品需給判断の推移



「過大」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2020年1	2	2021年3	3月調査	
	最 近 先行き		最	近	
					変化幅
山陰・製造業	3			A 2	A 5

山陰・製造業の製商品在庫水準判断の推移



3. 価格判断

(1) 販売価格判断

「上昇」-「下落」、回答社数構成比、%ポイント

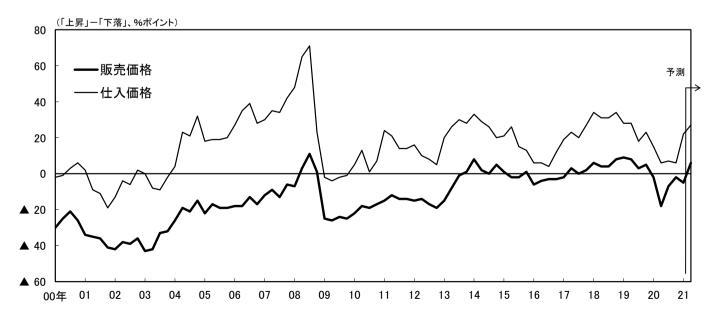
	(調査時点)	2020年1	2月調査		2021年3	3月調査	
		最 近	先行き	最 近	最 近		
					変化幅		変化幅
Щ	陰・全産業	A 2	1	A 5	A 3	6	11
	製造業	1 1	A 2	A 2	9	11	13
	非製造業	2	0	A 6	A 8	4	10

(2) 仕入価格判断

「上昇」一「下落」、回答社数構成比、%ポイント

_					-/IJ 1 FD -	, DDEE, SM	// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	(調査時点) 2020年12月調査			2021年3月調査				
	最近先行き		最 近		先行き			
					変化幅		変化幅	
Щ	陰・全産業	6	16	22	16	27	5	
	製造業	7	14	35	28	42	7	
	非製造業	6	16	16	10	20	4	

山陰・全産業の価格判断の推移



4. 売上・収益計画

(1) 売上高

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2019年度	2020年度<計画>		20	21年度<計画	:>	
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山岭 . 众玄	陰・全産業	▲ 0.9	▲ 6.2	▲ 14.5	2. 5	2. 0	7. 0	▲ 2.4
ľ	层 土 生 未		(1.7)	(0.3)	(3.0)			
	集1 74. 74.	▲ 1.1	▲ 7.2	▲ 17.4	3. 9	3. 5	9.8	▲ 1.8
	製造業		(2.1)	(A 0.1)	(4. 1)			
	非製造業	▲ 0.4	▲ 4.5	▲ 9.2	0. 1	▲ 0.6	2.4	▲ 3.3
	介		(1.0)	(0.8)	(1.1)			

(2) 経常利益

前年度比、前年同期比、()内は前回比修正率、%

		2019年度	20	2020年度<計画>		20.	21年度<計画	i>
		<実績>		上期	下期		上期	下期
山陰・全産業	冷 人	▲ 12.6	▲ 7.0	▲ 34.1	28. 9	▲ 5. 2	3. 0	▲ 10. 7
Щ	会· 生生未		(22. 1)	(0.9)	(42. 2)			
	製造業	▲ 16. 2	▲ 4.3	▲ 33.0	35. 5	▲ 2.3	7. 1	▲ 8.8
			(19. 2)	(▲ 0.5)	(37.8)			
	그는 朱(1) th	4. 7	▲ 17. 7	▲ 39. 1	5.8	▲ 18.5	▲ 17.0	▲ 19. 4
	非製造業		(37. 4)	(8. 2)	(65. 7)			

(3) 売上高経常利益率

() 内は前回比修正幅、%、%ポイント

		() 11年前日本日本一年(/01 /04 /41							
		2019年度	20	2020年度<計画>		20	2021年度<計画>		
		<実績>		上期	下期		上期	下期	
山陰・全産業	5. 23	5. 13	4. 42	5. 76	4.84	4. 33	5. 32		
Щ	层 土 生 未		(0.86)	(0.03)	(1.59)				
	製造業	7. 19	7. 24	6. 28	8. 08	6. 98	6. 31	7. 63	
段:			(1.04)	(△ 0.03)	(1.97)				
非製造業	北制. 生 业	2. 54	2. 18	1.81	2. 51	1. 79	1.46	2.09	
		(0.58)	(0.13)	(0.98)					

5. 設備投資計画等

(1) 設備投資額(含む土地投資額)

前年度比、%

					刑干及此、 //
		2019年度	2020	年度	2021年度
		<実績>	<計画>	前回比 修正率	<計画>
Щβ	会・全産業	0.6	▲ 35. 7	▲ 4.4	5. 5
	製造業	3.6	▲ 36.8	▲ 6.8	▲ 0.2
	非製造業	▲ 10.6	▲ 30.5	7. 3	29. 1

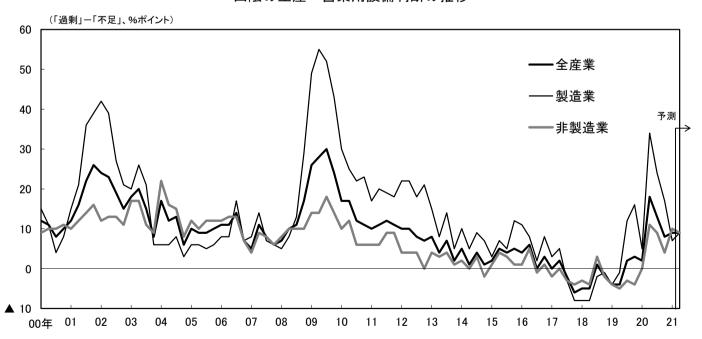
(注) リース会計対応ベース。

(2) 生産・営業用設備判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

			1,00/1	.,	、 口口 比 外 田 /	, ,	
	(調査時点) 2020年12月調査		2021年3月調査				
		最 近	先行き	最 近		先行き	
					変化幅		変化幅
Щβ	急・全産業	8	10	9	1	9	0
	製造業	17	11	7	1 0	9	2
	非製造業	4	10	10	6	9	1

山陰の生産・営業用設備判断の推移



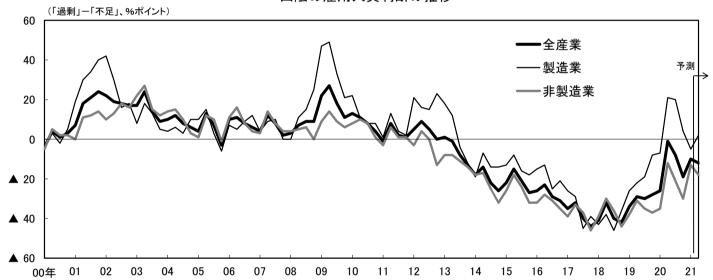
6. 雇用

雇用人員判断

「過剰」-「不足」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)		2020年12月調査		2021年3月調査				
		最 近	先行き	最 近		先行き		
					変化幅		変化幅	
山陰	• 全産業	1 9	1 1	1 0	9	▲ 12	▲ 2	
	製造業	4	6	A 5	A 9	2	7	
	非製造業	▲ 30	1 9	1 3	17	1 8	A 5	

山陰の雇用人員判断の推移



7. 企業金融関連判断

(1) 資金繰り判断

「楽である」-「苦しい」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2020年1	2月調査	2021年3月調査		
	最 近	先行き	最 近	変化幅	
山陰・全産業	9		14	5	

(2) 金融機関の貸出態度判断

「緩い」-「厳しい」、回答社数構成比、%ポルト

(調査時点)	2020年1	2021年3月調査				
	最 近	先行き	最	近		
					変化幅	
山陰・全産業	28			28		0

(3) 借入金利水準判断

「上昇」-「低下」、回答社数構成比、%ポイント

(調査時点)	2020年1	2月調査	2021年3月調査				
	最 近	先行き	最 近		先行き		
				変化幅		変化幅	
山陰・全産業	A 6	A 2	A 5	1	2	7	

山陰・全産業の企業金融関連判断の推移

